2026年度（2027年3月期）
第２四半期　決算概要

2026年11月9日

愛媛銀行

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

愛媛銀行は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

キーメッセージ

■経常利益・中間純利益は中間期として過去最高益

- 貸出金利息の増加に加え、有価証券利息配当金の増加、コンサルティング関連手数料を中心とした役務取引等利益の増加により銀行本業のもうけを示す**コア業務純益が伸長**　（➡P4）
- 連結、単体とも、**経常利益、中間純利益は**中間期の**過去最高益**　（➡P4）
- 預貸金ボリュームは堅調に推移　（➡P5、P6）

■当初業績予想を上方修正（2026.10.23公表済）

- 資金利益が当初予想を上回って推移しており、中間期、通期ともに、2026年5月15日に開示した当初業績予想を上方修正
- 通期の業績についても、**過去最高益を見込む**

■好調な業績を株主へ還元するため、当初配当予想から+10円の増配を予定

- 当初業績予想を上回る業績推移となっており、中間配当+4円、期末配当+6円の増配を予定（➡P8）
- 単体で**配当性向30%以上となる見込み**　（➡P8）

目 次

2026年度（2027年3月期）第２四半期の決算概要

＞決算概要 4

＞預金等の状況 5

＞貸出金の状況 6

＞開示債権･信用コストの状況 7

＞自己資本･配当の状況 8

＞（参考）グループ組織 9

決算概要

※各計数については、単位未満を切り捨てした値を記載しているため、資料上の数値を用いて計算した増減数値と表示の値が異なる場合があります。次ページ以降同様。

単体決算の概要

（百万円）

	2025/9	2026/9	前年同期比
業務粗利益	12,891	**17,232**	4,340
コア業務粗利益	15,304	**18,168**	2,863
資金利益	17,046	**19,492**	2,446
役務取引等利益	△479	**△192**	287
その他業務利益（除く国債等債券損益）	△1,262	**△1,131**	131
国債等債券損益	△2,412	**△935**	1,476
経費（△）	11,193	**11,265**	71
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	1,698	**5,967**	4,269
コア業務純益	4,110	**6,902**	2,792
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	3,931	**6,488**	2,556
一般貸倒引当金繰入（△）①	–	–	–
業務純益	1,698	**5,967**	4,269
臨時損益	1,883	**990**	△892
貸倒償却引当費用（△）②	△268	**653**	921
株式等関係損益	1,632	**1,451**	△180
その他臨時損益	△17	**192**	209
経常利益	3,581	**6,957**	3,376
特別損益	△25	**△8**	17
中間純利益	2,457	**4,857**	2,399
信用コスト（①＋②）	△268	**653**	921
経常収益	30,672	**33,663**	2,991

連結決算の概要

（百万円）

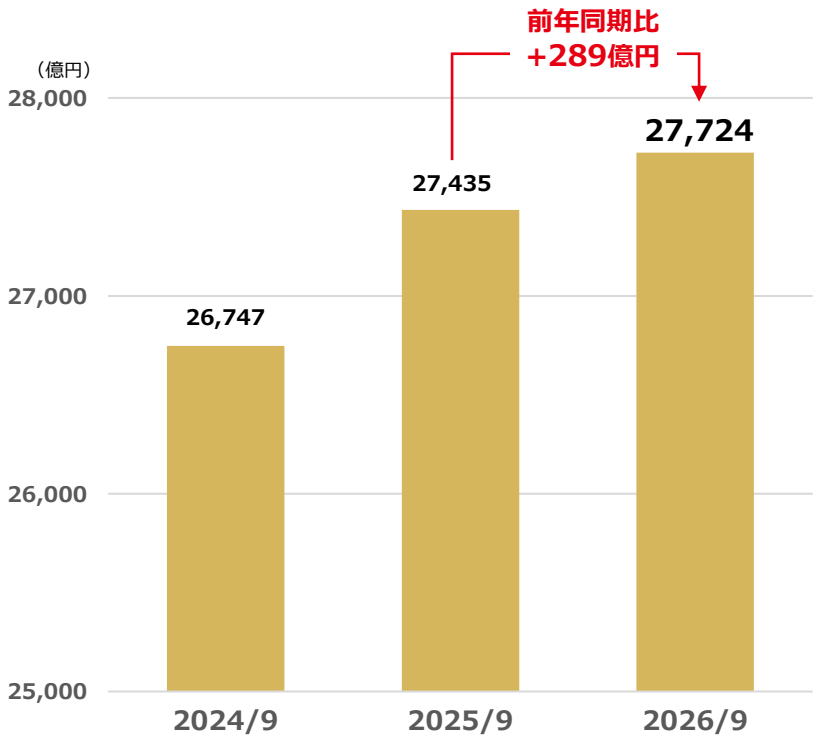
	2025/9	2026/9	前年同期比	連単差
経常収益	33,242	**36,548**	3,306	2,885
経常利益	3,939	**7,444**	3,505	487
親会社株主に帰属する **中間純利益**	2,691	**5,201**	2,510	344

- **2026年度第２四半期決算は2年連続となる増収増益**
- **経常利益は単体、連結ともに中間期の過去最高益**
- **中間純利益は単体、連結ともに中間期の過去最高益**
- **増益の主な要因**
  - **・貸出金利息収入の増加（収益増加）**
  - **・有価証券利息配当金の増加（収益増加）**
  - **・コンサルティング関連手数料の増加（収益増加）**
  - **・国債等の債券売却損の減少（費用減少）**

預金等の状況

●預金等（末残）は、個人預金、法人等預金ともに伸長し、前年同期比+289億円の増加

預金･譲渡性預金（期末残高）の推移

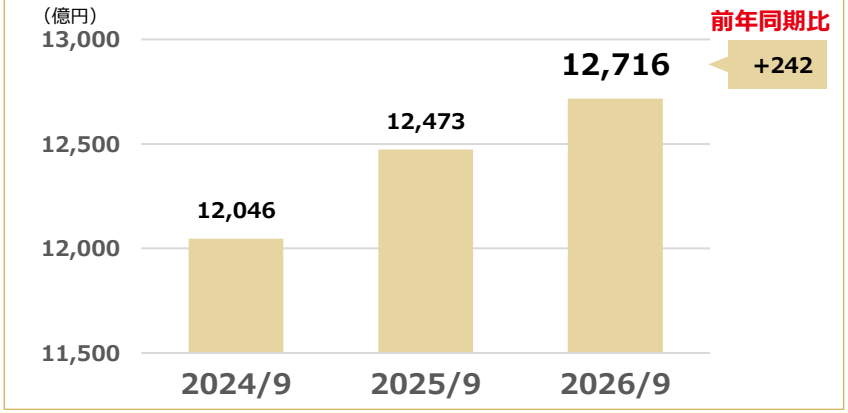


（参考）

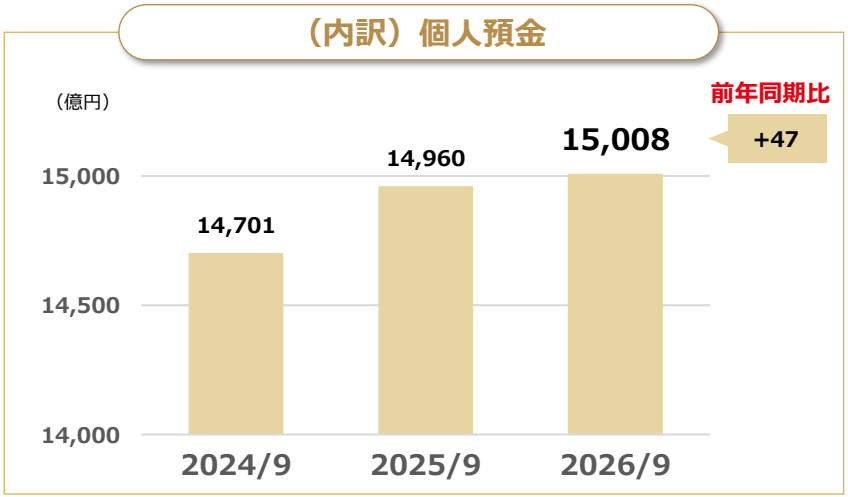
総資産 ▶	28,752	29,794	**30,301**

（億円）

（内訳）法人等預金



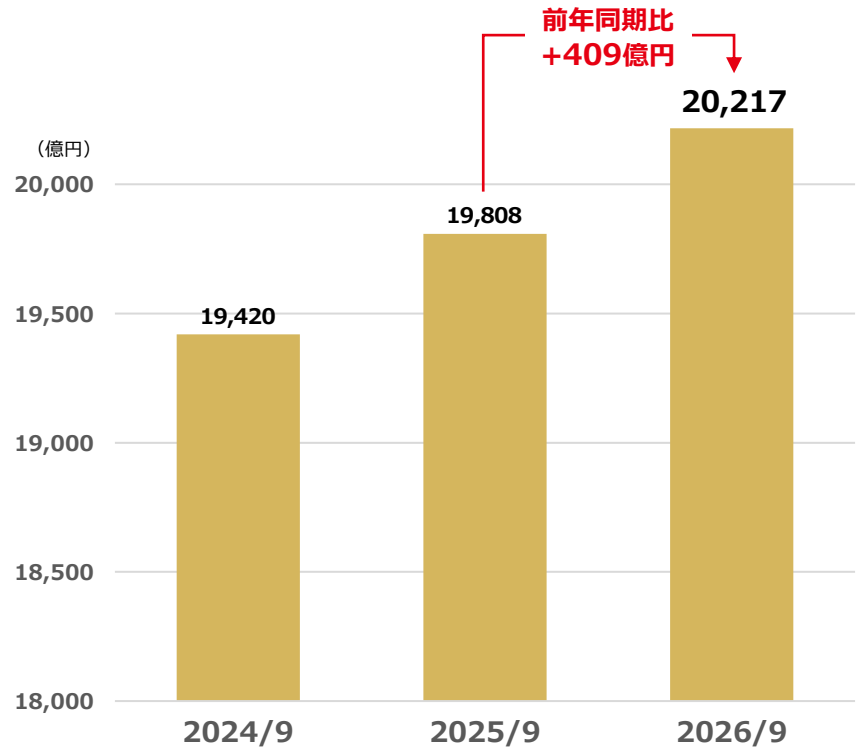
（内訳）個人預金



貸出金の状況

●貸出金（末残）は、事業性貸出他を中心に前年同期比+409億円の増加

貸出金（期末残高）の推移

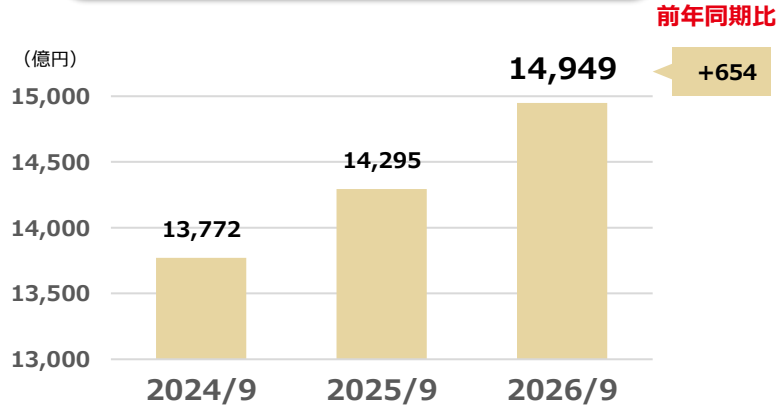


（参考）

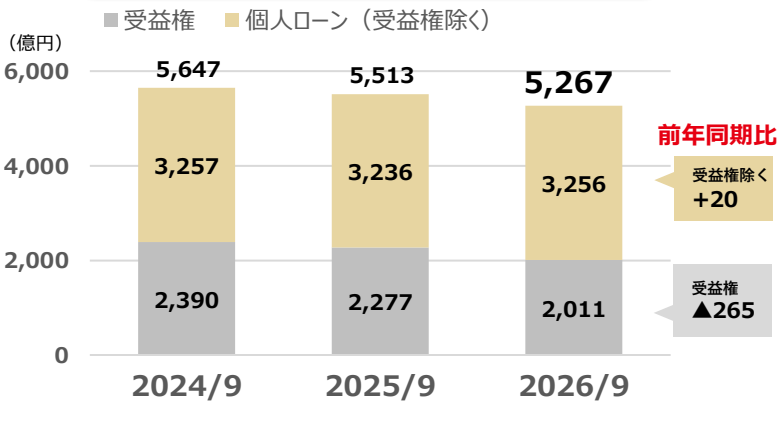
	2024/9	2025/9	2026/9
シップファイナンス	4,932	4,969	**5,376**

（億円）

（内訳）事業性貸出他



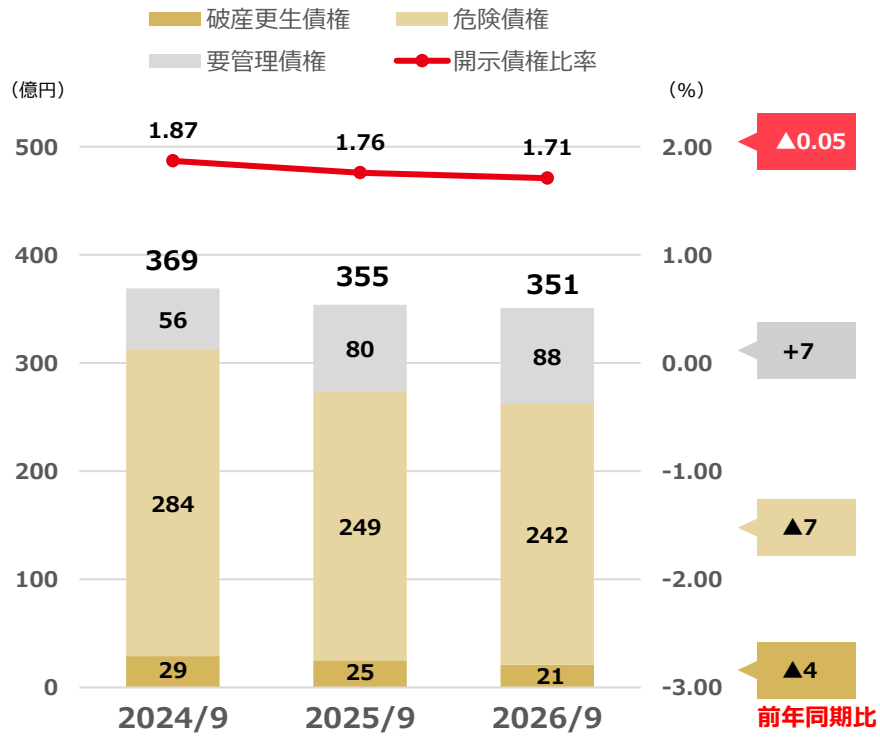
（内訳）個人向けローン



開示債権・信用コストの状況

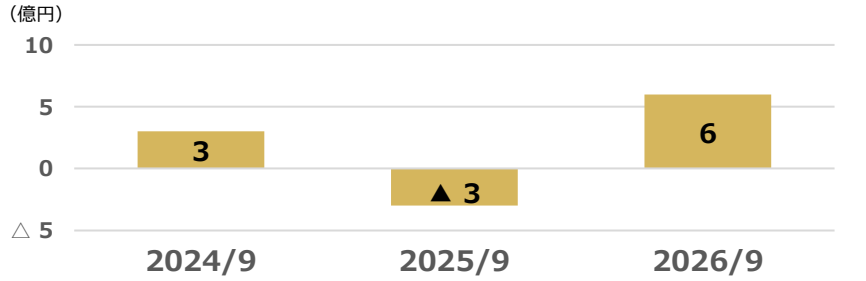
- 開示債権比率は1%台を維持
- 信用コストについては例年並みで推移

開示債権の推移

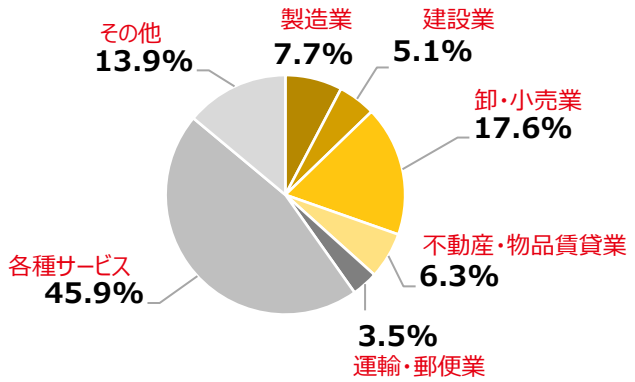


※開示債権の残高については、単位未満を四捨五入して表示している。

信用コストの推移



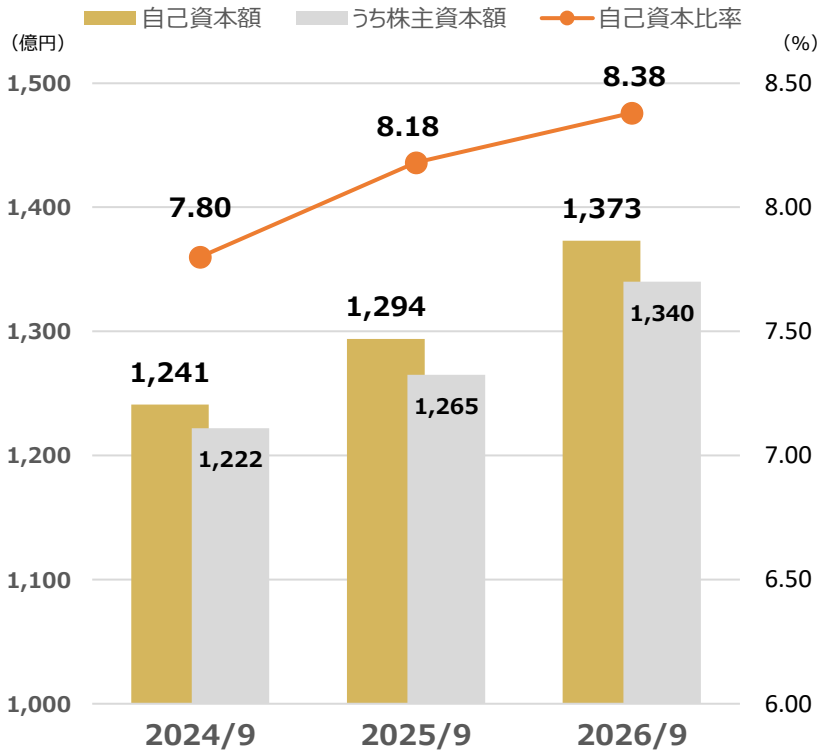
業種別リスク管理債権の内訳



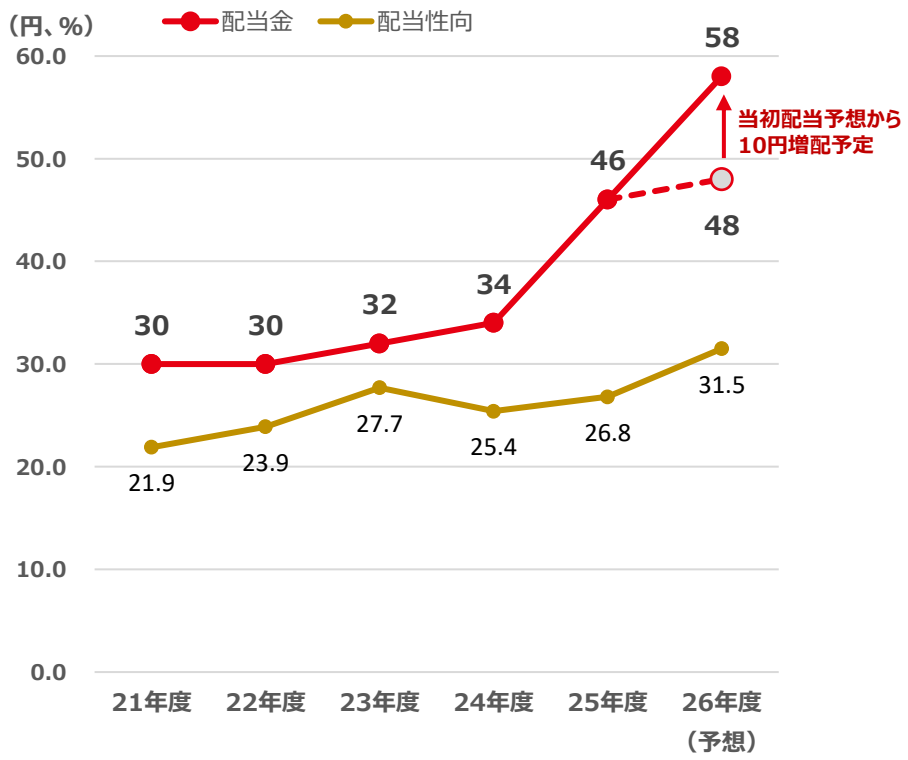
自己資本・配当の状況

- 自己資本額は毎期安定した利益計上により順調に増加
- 配当金は好調な業績を株主に還元するため、当初配当予想から+10円の増配を予定

自己資本額の推移（単体）



1株当たりの配当金と配当性向（単体）



（参考）グループ組織

㈱愛媛銀行

実拠点数８１拠点
※店舗内店舗、ローンセンター松山、
四国八十八カ所支店、HandyBank支店を除く

- 本支店･出張所１１１か店（本支店９９か店、出張所１２か店）
  - 愛媛県内９１か店（ローンセンター松山、四国八十八カ所支店、HandyBank支店を含む）
  - 四国内他県１２か店（香川県、徳島県、高知県）
  - 四国外８か店（東京都、大阪府、岡山県、広島県、大分県）

- 子会社１３社
  - 連結子会社5社
    - ひめぎんビジネスサービス㈱（現金自動設備の保守管理業務、特定取引先の集金業務等）
    - ㈱ひめぎんソフト（コンピューターのソフト開発及び販売、コンピューターによる情報処理等）
    - ひめぎんリース㈱（リース業務、投資業務等）
    - ㈱愛媛ジェーシービー（クレジットカード業務、信用保証業務等）
    - ㈱西瀬戸マリンパートナーズ（シップファイナンスの高度化支援、海事産業事業者の交流促進等）
  - 持分法適用の非連結子会社7社
    - 投資事業有限責任組合えひめベンチャーファンド2013（ベンチャー企業への投資業務）
    - えひめアグリファンド投資事業有限責任組合（農業法人への投資業務）
    - えひめ一次産業応援投資事業有限責任組合（一次産業への投資業務）
    - せとうちSDGs投資事業有限責任組合（瀬戸内地域において、ＳＤＧｓを経営に取り込む非上場企業への投資業務）
    - 合同会社コラボローン西瀬戸1（船舶に係る金銭債権取得、保有及び処分）
    - 合同会社コラボローン西瀬戸2（船舶に係る金銭債権取得、保有及び処分）
    - 合同会社コラボローン西瀬戸4（船舶に係る金銭債権取得、保有及び処分）
  - 持分法非適用の非連結子会社1社
    - ㈱フレンドシップえひめ（インターネット、カタログ及びその他通信ネットワークを利用した販売業務等）

本資料は、決算の概要や経営方針等のご案内を目的としたもので、当行が発行する有価証券の投資勧誘あるいは取引の推奨を目的とするものではありません。
将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化などによって異なる可能性があることにご留意ください。

お問い合わせ先

愛媛銀行　企画広報部

TEL 089-933-1111　FAX 089-933-1027

ホームページアドレス　https://www.himegin.co.jp/